

# 特集！！ハルちゃんが行く！！

## 四万十町森林組合落成式 ～大正集成材工場展示場・本所事務所～

四万十町森林組合では、平成 29 年度に新たに 2 つの施設を整備しました。1 つ目は大正集成材工場展示場、2 つ目は本所事務所です。どちらも四万十町産のヒノキをふんだんに使用し、温もりある建物になっています。平成 30 年 3 月 20 日の落成式では、両建物の神事が執り行われ、その後、地域の方も参加して餅投げが行われました。



### 四万十町森林組合大正集成材工場展示場

四万十町森林組合大正集成材工場では四万十ヒノキを使った家具や小物類を製造しています。商談や販売促進、ワークショップ、四万十ヒノキのモデル建築として活用するため、工場に隣接する展示場を新たに整備しました。高知県産業振興推進総合支援事業を利用し、事業費は約 3600 万円、広さは約 146m<sup>2</sup>となっています。

午前中に行われた落成式はあいにくの雨でしたが、神事には四万十町森林組合の職員を始め、大正集成材工場の従業員、展示場の設計や建設の関係者や役場関係者、須崎林業事務所など約 50 名が参加し、安全や商売繁盛を祈願しました。



(写真①) 展示場の外観。(写真②③) 内観。(写真④) 落成式の神事の様子。

### 四万十町森林組合本所事務所

四万十町森林組合の林業部門の事務所は、本所、窪川支所、大正支所、十和支所の 4 つがありましたが、今回新たに事務所を建設し、本所と窪川支所が一つの建物の中に入りました。四万十町林業振興事業を利用し、事業費約 7900 万円、広さ約 271m<sup>2</sup>です。多目的ホールも設置され、地域の方が集まれる場所としても活用されます。



(写真⑤) 本所事務所の外観。(写真⑥) 内観。柱には樹齢 120 年を越えるヒノキが使用されています。(写真⑦) 落成式の神事の様子。(写真⑧) 多目的ホール。(写真⑨) 餅投げの様子。